

北京大学と共同で、奄美大島近海での海洋性の層積雲を対象とした観測を行った。その際、異なったセンサーを搭載した2機の航空機を、上下同時に同じコース上を飛行させるという観測方法で、雲の放射特性と雲物理量との関係を明らかにした。この観測をきっかけとして、雲物理研究グループと放射研究グループとの研究交流が大きく進展した。

更に、GAME (Gewex Asia Monsoon Experiment) では、GEWEX 作業委員会の世話人として、その立ち上げに尽力すると共に、HUBEX (HUai-he river Basin EXperiment) の実施責任者として、中国淮河流域での共同観測を実現させた。これは、WENPEX 以来の同会員と中国の気象学者との親交と信頼関係を通

じて初めて可能になったものである。

この観測では、日本側から3台のドップラーレーダーを中国に持ち込み、梅雨前線帯に発生するメソ擾乱の3次元構造の観測を行い、目下、日本・中国双方で精力的に解析が行われている。

同会員は、上記の研究活動以外にも、長期にわたって、日本気象学会理事を務め、気象学の発展に貢献すると共に、日本学術会議気象学研究連絡委員会委員、地球物理学研究連絡委員会委員、WCRP 専門委員会委員、測地学審議会委員、学術審議会専門委員として広く活躍し、学術行政にも大きく貢献した。

以上の理由により、日本気象学会は武田喬男会員に本年度藤原賞を贈呈するものである。

## 2001年度東レ科学技術賞および東レ科学技術研究助成の候補者推薦募集

標記の賞・助成は東レ科学振興会が運営しているものです。興味のある方は下記の要領で推薦・応募して下さい。

### 1. 東レ科学技術賞

#### (1) 候補者の対象

- ① 学術上の業績が顕著なもの
- ② 学術上重要な発見をしたもの
- ③ 重要な発明をして、その効果が大きいもの
- ④ 技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献したもの

#### (2) 表彰の内容

全体で2件前後。1件につき賞状・金メダルおよび賞金500万円

この賞の応募には学会の推薦が必要です。日本気象学会では、7月末日ごろに「学会外各賞候補者推薦委員会」を開催して推薦候補者を選考する予定です。その際の参考にするため、推薦するにふさわしい方をご存じでしたら、簡単な推薦理由を添えて2001年7月中旬までに日本気象学会（右記連絡先）あてお知らせ下さい。

### 2. 東レ科学技術研究助成

#### (1) 候補者の対象

国内の研究機関において基礎的な研究に従事し、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる独創的、萌芽的研究を活発に行っている若手研究者

#### (2) 助成の内容

総額1億3千万円、1件3千万円程度まで10件程度

#### (3) 推薦件数制限

1学協会から2件以内

この助成の応募には学会の推薦が必要です。日本気象学会の推薦を希望する方は、2001年9月21日（金）必着で日本気象学会（下記）あて申請して下さい。応募用紙等は <http://www.toray.co.jp/kagaku.html> からダウンロードできます（7月1日以降から可）。また日本気象学会にも届く予定ですので各自で入手しておいて下さい。応募件数が上記（3）の制限を超えた場合の扱いは学会に一任して下さい。

連絡先：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4  
気象庁内 日本気象学会  
学会外各賞候補者推薦委員会